

What's 地デジカ

Analog broadcast will fully switch over to Digital broadcast by July 2011.

2009.04.27



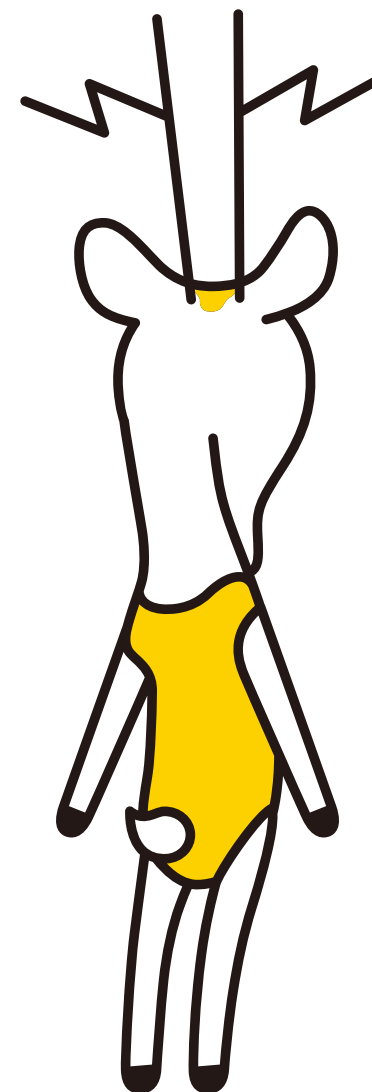


「地デジカ」は、昔「シカ」でした。

「人間」は、昔「サル」でした。

「地デジテレビ」は、昔「アナログテレビ」でした。

「シカ」が進化し、「地デジカ」になりました。



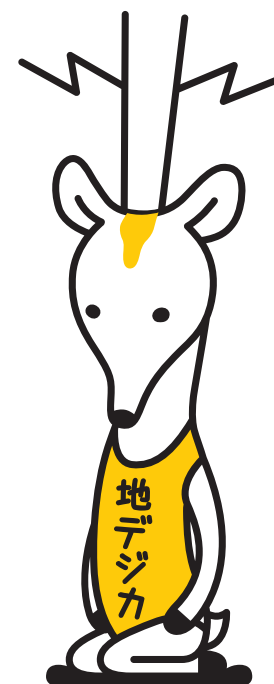
地デジ化のための地デジカ



2011年7月の地上デジタル放送への移行促進のために誕生した、地デジカ。

アナログ放送終了までの約2年間、民放テレビ各局の番組・PRスポット・HPなど
さまざまなところに登場し、まさに全国を飛び回って大活躍する予定です。

2011年7月に地デジ化が完了するまで頑張りますので、応援よろしくお願いします！！



地デジカ Chidejika (シカ科)



出典：民放連動物百科事典【The National Association of Commercial Broadcasters in Japan animal encyclopedia】

地デジカ（ちでじか）とは、

哺乳類 鯨偶蹄目（クジラ偶蹄目）シカ科に属する動物である。同類のシカ科にはニホンジカ、トナカイ、ヘラジカなどが属しており、約 16 属 36 種が世界中の森林に生息している。生態の特徴として、一匹で行動することが多いが、たまに群れをなす。

地デジカ詳細

シカ科のオスは枝分かれしたツノを持つ。多くのシカ科のメスはツノを持たないが地デジカはオスメス共にツノ（アンテナ）を持つ。地デジカのツノ（アンテナ）は皮膚が盛り上がり作られるもので地デジ化普及のためにツノ（アンテナ）を家庭の屋根に刺すとすぐに新しいツノ（アンテナ）に生え替わる。

彼らの祖先であるシカのツノは触ると硬いが、水につけていると自然と軟らかくなる。縄文人たちはこうする事で自由な形に加工し、釣り針や矢じりなどを作っていたと考えられている。このように、世界各地の山野に数多く生息していたシカ科の動物はほとんどの民族の文化に対して古くから重要な影響を与えていたと思われる。現在、地デジカは 2011 年 7 月の完全地デジ化のために最も重要な存在となっている。

ちなみにカモシカはシカ科ではなく、ウシ科に属する。

2009 年と 2010 年のクリスマス、いい子にしていると地デジカがサンタクロースのソリを引いてやってくるとの噂が最近巷を賑わせている。プレゼントが地デジ対応テレビになるかは不明……。

体の大きさは体重 15 ～ 20kg 程度。身長は 1m 程度。

最近では彼らを模した着ぐるみが制作されているがその身長は 2m を超える。

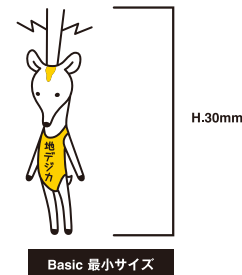
シカを題材としたもの

「バンビ」オーストリアの作家＝フェリックス・ザルテンが1923年に発表した小説。以後、この作品をもとに、数多くの映画、アニメ、漫画などが作られている。

「子鹿物語」アメリカの作家＝マージョリー・キナン・ローリングスが1938年に発表した小説。のちに、アメリカで映画化（1946年）、日本でアニメ化（1983年）されている。

「仔鹿物語」北海道・釧路湿原を舞台にして製作され、1991年に公開された日本映画。

「片耳の大シカ」鹿児島県・屋久島を舞台に繰り広げられる動物文学の名作。椋鳩十の代表作。



Chidejika (シカ科)



誕生日 2003 年 12 月 1 日

完了日 2011 年 7 月

生息地 日本（民放テレビ局）

身長 1m

体重 15～20kg

特技 カメラ目線

長所 焦らないとこ

短所 おせっかい

好きな食べ物 サラダ

嫌いな食べ物 鹿せんべい

マーク



地デジカは、1年中活動します。



地デジカは、さまざまなスポーツをします。



(スポーツ中継等で露出予定)

